

# 令和5年度 夏休みのくらし

保護者のみなさまへ

子どもたちが心待ちにしている夏休みがやってきます。そんな楽しい夏休みに、子どもたちが事件や事故などに巻き込まれることなく、充実した夏休みを過ごせるよう、学校では以下のようなことについて指導しています。ご家庭でも、夏休みの過ごし方について、お子さんと話し合う機会をぜひもっていただきますよう、お願ひいたします。

津島市立 西小学校長 谷川 知

## 1 安全な生活

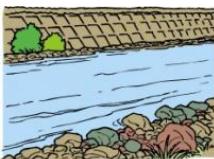
(1) 交通事故にあわないように気をつける。

- ① 道路へ飛び出さない。
- ② 自転車に乗る時には、ヘルメットを必ずかぶり、あごひもをきちんとしめる。
- ③ 自転車の傘さし運転はしない。自転車は左側を走る。
- ④ 暗くなってから自転車に乗る時には、ライトを必ずつける。



(2) 危険なことはさける。

- ① 子どもだけで川や用水、出水している場所には近寄らない。
- ② 危険箇所の標識があるところでは、遊ばない。
- ③ 工事現場・資材置き場などには近寄らない。
- ④ 雷雨がくるような時には、早めに遊びをやめて帰る。
- ⑤ 花火は、必ず大人と一緒ににする。



(3) マナーを守って遊ぶ。

《学校での遊び方》

- ① 学校には、お菓子・ジュースなどを持てこない。
- ② 夏休み中の学校の開放時間は午前8時30分～午後4時45分までなので、時間になつたら遊びをやめて家に帰る。
- ③ ボールが屋根などにのつてしまつた時には、自分たちで取ろうとせずに、必ず職員室の先生に声をかける。(取ることができない場合もあります)



《公園や図書館などの遊び方・過ごし方》

- ① 公園などで危険な遊びや周りに迷惑な遊びをしない。(BB弾や水風船遊びなど)
- ② マナーを守って遊んだり、利用したりする。(公園や図書館は多くの人が利用するので、だれもが安全に快適に過ごしたり、利用したりできるように必ずマナーを守ります)



(4) 外出の時には、次のことを守る。※ できるだけ、一人で出かけない、遊ばないこと。

- ① 行き先と帰る時刻を家の人に言う。「いつ」「どこへ」「だれと」を必ず伝えること。
- ② 子どもだけ校区外へ出かけない。(習い事など、目的がはっきりしていて、家の人がみとめている場合はのぞく)

- ③ 目的をもって外出する。用事がないのにお店などに立ち寄ったり、空き地などに勝手に入ったりしない。
- ④ 知らない人に誘われても、絶対についていかない。
- ⑤ 余分なお金を持って出かけない。

## 2 健康な生活

(1) はやね はやお 早寝 早起きをする。

(2) 食後の歯みがきをする。

(3) 冷たいものの飲み過ぎ、食べ過ぎに気をつける。

(4) 病気やけがは、休み中に治すようにする。(むし歯・目の病気など)

(5) 外から帰ったら、うがいと手洗いをする。

(6) 熱中症の予防のため、帽子をかぶったり、こまめに水分を補給したりする。



## 3 計画的な生活

(1) 休みに入る前に、学習・読書・お手伝いなどの計画を立てる。

(2) 規則正しい生活をする。

(3) なるべく午前10時までは外出せず、家の手伝いや勉強をする。

(4) 長い時間テレビを見続けたり、ゲームをし続けたりしない。



## 4 家族の一員として

(1) 役割を決め、積極的に毎日お手伝いをする。

(2) まわりの人(親戚・近所の人・友だち)に、元気よくあいさつをする。



## 5 その他

(1) ゲーム機や携帯電話などの通信機器は、家の人の許可を得て使い、他の人と通信する場合は、時間などマナーを守ること。

(2) 友だち同士で、ものの売り買い・貸し借りをしない。

(3) お店でお菓子などを友だちにおごったり、おごられたりしない。

(4) 知らない人からの電話には気をつける。電話番号などを教えない。

(5) 不審者を見たり、事故や被害等にあったりしたら、まず警察に連絡する。その後、可能であれば学校に連絡する。

